

新宿駅周辺防災対策協議会による 新宿防災ウィークの実施について

平成 30年 1月 17日

新宿区危機管理担当部危機管理課

-
- ◆ 実施期間 平成29年11月6日(月)～22日(水)
 - ◆ 実施内容 ①周知啓発 ②体験イベント ③講演会 ④展示
 - ◆ 実施目的
 - ・ 地域の事業所勤務者・学生・来街者・一般市民等を対象に防災対策への関心を高める。
 - ・ 新宿防災ウィーク期間中、新宿駅周辺地域で体験型のイベント等を展開し、『新宿ルール実践のための行動指針』周知啓発キャンペーンを効果的に広報する。
 - ・ 「新宿ならではの防災」に掛けて、協議会会員以外の団体等も巻き込みながら『できる人が、できる事を、みんなでやる』をコンセプトに顔の見える関係をつくる。

① 周知啓発（1）

啓発動画

①



混雑は、
混乱に
なりやすいから。

新宿駅周辺防災対策協議会（新宿駅）

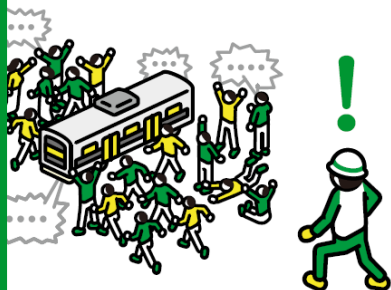
②



大地震の際、
駅周辺に
人が殺到すると、
救助活動や交通網
に支障が出ます。

新宿駅周辺防災対策協議会（新宿駅）

③



混乱を
防ぐには、
その時新宿にいる
皆さんの協力が
必要です。



新宿駅周辺防災対策協議会（新宿駅）

④



次の
2つの指針
に沿って行動
しましょう。

新宿駅周辺防災対策協議会（新宿駅）

① 周知啓発（1）

啓発動画

⑤

①



揺れた時、
なるべく
その場に
留まろう。



新宿駅周辺防災対策協議会（事務局：新宿区）

⑥

②



その場が
だめなら、
駅よりも
公園に行こう。



新宿駅周辺防災対策協議会（事務局：新宿区）

⑦



皆さまの
ご協力を、
お願いいたします。



新宿駅周辺防災対策協議会（事務局：新宿区）

⑧



新宿
ならでは
防災

新宿駅周辺防災対策協議会
（事務局：新宿区）

〔お問合せ先〕新宿区危機管理担当部危機管理課
電話番号 03-5273-4592

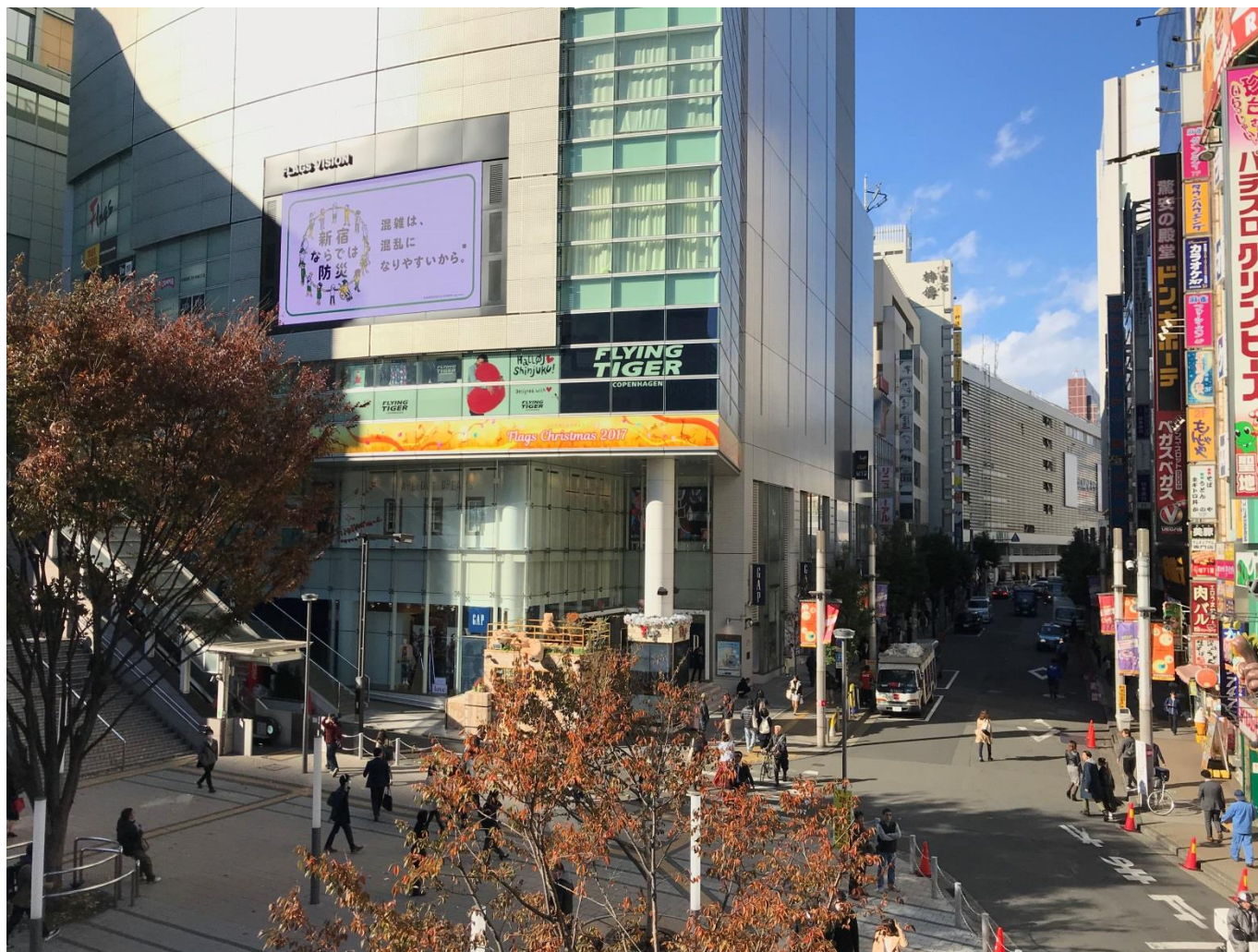
① 周知啓発（1）

啓発動画放映風景(アルタビジョン)



① 周知啓発（1）

啓発動画放映風景（フラッグスビジョン）



① 周知啓発（1）

啓発動画放映風景（フラッグス街頭サイネージ）



① 周知啓発（1）

啓発動画放映風景（ユニカビジョン）



① 周知啓発（1）

啓発動画放映風景（ルミネエスト街頭サイネージ）



① 周知啓発（1）

啓発動画放映風景（新宿Sビジョン）



① 周知啓発（1）

啓発動画放映風景（都営地下鉄 新宿西口駅サイネージ）



① 周知啓発（1）

啓発動画放映風景（撮影出来ていない施設）

■ ビックロ

- ▶ 新宿通り沿いの出入り口のサイネージ
- ▶ 新宿東口商店街側のサイネージ

■ 新宿観光案内所

- ▶ 新宿駅東南口前広場に面したサイネージ

■ nanoビジョン

- ▶ 新宿観光案内所近辺のビル壁面に設置されたサイネージ

■ 工学院大学

- ▶ 新宿駅西口地下通路に面した工学院大学のサイネージ

■ 新宿駅西口地下広場

- ▶ 西口地下広場に面した大型サイネージ
- ▶ 新宿駅西口地下通路の動く歩道に設置されたサイネージ

① 周知啓発（2）

啓発ポスター



① 周知啓発（2）

啓発ポスター掲出風景（JR 新宿駅）



① 周知啓発（2）

啓発ポスター掲出風景（西武鉄道 西武新宿駅）



① 周知啓発（2）

啓発ポスター掲出風景（都営地下鉄 新宿西口駅）



① 周知啓発（2）

啓発ポスター掲出風景（東京メトロ 新宿駅）



① 周知啓発（2）

啓発ポスター掲出風景（小田急電鉄 新宿駅）



① 周知啓発 (2)

啓発ポスター掲出風景(京王電鉄 新宿駅)



① 周知啓発（2）

啓発ポスター掲出風景（東京都赤十字血液センター 新宿東口出張所）



② 体験イベント（１）

“新宿ならではの”炊き出し

新宿駅周辺にはオフィスだけでなく商業施設や専門学校など、いざという時に「食」の観点から活動ができる方々がいる。今回は学校法人新宿学園新宿調理師専門学校との協力を得て、備蓄品（東京都提供：650食分）を活用した炊き出しを実施。

- 実施日時 11月17日(金) 11:30～13:00 ■ 提供食数 300食
■ 実施場所 学校法人新宿学園 新宿調理師専門学校 玄関前



② 体験イベント（2）

新宿ならではの”防災コミュニケーションツール

新宿駅周辺には、防災に役立つノウハウやツールを持った企業・大学が多数ある。今回は、ドローンや携帯端末アプリ、VR と連動する地震動シミュレーターなど、防災のコミュニケーションを活性化する最先端のツールや活用手法を紹介した。

- 実施日時 11月6日(月) 10:00 ～ 17:00
- 実施場所 工学院大学新宿キャンパス1階 アトリウム
- 協力機関・主な出展内容（順不同）
 - ・ 新宿駅周辺防災対策協議会：協議会10年の歩み
 - ・ アールシーソリューション株式会社：多言語対応防災アプリ
 - ・ 合同会社グローバルリンク：避難所開設キット
 - ・ 株式会社理経：避難VRシミュレーター
 - ・ 損害保険ジャパン日本興亜株式会社：ドローン
 - ・ 白山工業株式会社：地震動シミュレータ（VR）
 - ・ 東京都総合防災部：帰宅困難者対策・備蓄品

② 体験イベント (2)



② 体験イベント (2)



③ 講演会 (1)

長周期地震動関連の社会動向

長周期地震動による高層ビル被害と対策、気象庁の長周期地震動予報など、最新の災害対策・被害予測の動向について学ぶ。

- 実施日時 2017年11月6日(月) 16:00～18:00
- 実施場所 工学院大学新宿キャンパス 高層棟6階A0611教室
- 講演 ① 「長周期地震動による高層ビル被害と対策」
久田 嘉章 氏 (工学院大学建築学部まちづくり学科 教授)
- 講演 ② 「知っていますか？長周期地震動階級
～高層ビルに活かす地震防災情報～」
草野 利夫 氏 (気象庁地震火山部管理課地震津波防災対策室調査官)
- 参加者数 74名(講師・運営者除く)



③ 講演会 (2)

阪神・淡路大震災における災害医療の実体験を通して

阪神・淡路大震災を淡路病院で経験された講師から、当時の映像や記録を紹介頂き災害医療の実体験と普及活動の取組み方について学ぶ。一般市民の災害医療に対する理解を深めるとともに、事業者や地域ができることを考える。

- 実施日時 11月22日(水) 15:00 ~ 17:00
- 実施場所 工学院大学新宿キャンパス 28階 第1会議室
- 講師 水谷 和郎 氏(神戸百年記念病院心臓大血管疾患リハビリテーションセンター長 兼 内科部長)
- 参加者数 36名(講師・運営者除く)



協議会活動の10 年- そしてこれから-

-

新宿
ならではの
防災

新宿駅周辺防災対策協議会

“いざ”大震災が起きた場合、教員・医員についても各口業所で対応しなければならなくなります。こうした際の基礎知識を身につけることが大事です。また、地震保険者と連携したトリアージや本部との連携を争い、地域の中で災害時の命令と行動も取りたいと考えています。

では、大規模災害時の救護に必要な知識と技能の習得のためトレーニングを目的とし、多数傷病者への対応者とトリアージ対応者を並進して医療従事者、看護士、消防士、救急隊員を育成しています。プログラムは応急処置と救護を原則としています。

②、医療本部が、救急医療、情報連絡網と役割を分担し任務を遂行して行方指定のない「救護で傷病者を救済するなど定数以上の災害医療が実施される」

〔M7.3〕被災数計開始以降
 町の被災協会新築費援助における傷病者対応

【書の内容】
 徳所の立ち上げ
 医、発遣、搬送の決定（医務執掌）
 ・搬送（印章執掌）
 ・医療救護本部との連絡
 ・搬送（搬送執掌）
 ・搬送との連絡・重傷者搬送先の指示（医療執掌本部）



新刊試用

専門的な知識と並行して基礎知識を高める身につける「セミナー」を2012年度から開催してきました。ここでは「いざ」と言う時に何が起きるのかを基に、過去の事例での対応例を紹介しています。

【最良のセミナーテーマ】

2016年7月
・新卒採用活動が、丸くなって加え、まをつくりぬき取らう！
・大規模災害発生時に何が起るのか？
・新卒採用活動にどのような人々がいれば良い時にどのようなに結果を上げたいのか？
・この頃の活動に、企業採用活動力、必須の知識がある！
・企業の採用活動は、新卒採用活動、また企業に取組む！

2015年7月

- ・大塚様見学の予定みにわたしたちは何ができるのか？
- ・大塚様見学の予定後に希望した見学用には何があるのか？
- ・大塚様見学の予定日の大塚様見学の状況はイメージしよう！
- ・希望の予定に記入するとどうなるの？

2014年7月
・東京大学大学院経済学系において「経済学入門」を担当

- 建物・施設の被害状況における現状と課題
- 建物・施設の地震被害とその調査方法
- 震害事例による、建物の危険度判定

- ・品質向上を効果的に実践するための実践、ノー・マーズ
- ・品質向上の推進と品質向上の推進づくり

- ・平成25年度委員会決断を振り返る
- ・次年度の協議会活動に向けて

- ・災害対応に必要とされる法的リスクと事業被害の連鎖による破壊的被害
- ・東日本大震災等による過去の被害検証

- オフィス・ビル内の位置に決まらなは？
- オフィス・ビル内の従業員数マップを作成する
- オフィス・ビル内でどのような施設を想定する

・日本の経済成長の増強に力をつくす

1	2	3	4	5
1	2	3	4	5
6	7	8	9	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20
21	22	23	24	25
26	27	28	29	30
31	32	33	34	35
36	37	38	39	40
41	42	43	44	45
46	47	48	49	50
51	52	53	54	55
56	57	58	59	60
61	62	63	64	65
66	67	68	69	70
71	72	73	74	75
76	77	78	79	80
81	82	83	84	85
86	87	88	89	90
91	92	93	94	95
96	97	98	99	100

● 社内の「経営者」が、経営者としての「責任」を担う	経営者	経営者としての「責任」を担う	経営者としての「責任」を担う	経営者としての「責任」を担う
● 社員としての「責任」を担う		社員としての「責任」を担う	社員としての「責任」を担う	社員としての「責任」を担う

● 1. 型別別、生産量別、内訳別、用途別の集計が可能なデータベース。 各企業の生産品目別生産量、用途別消費量を、用途別に集計する。	内閣府 国土交通省	国土交通省 建設省	建設省 建設省	建設省 建設省
---	--------------	--------------	------------	------------

2 津川高等学校中心の要請する

[illegible][illegible]

● 反応機構は、異相多量体の形成に寄与しない。

※ アーカイブから

2016年に所定ルールを実践するための行動指針が作成された。ここでは、①むやみに移動しない②現地本部を中心に

通都大邑・過疎地域で被害者に対応する、といった指針を示すと共に、越前・富山、新庄といった地域に特化するための方針を示しています。今度はこうした指針を広めることとしています。

© 2011 Blackwell Publishing Ltd *Journal of Internal Medicine* 270: 103–110